

# 読書グッズ、文具や日用品を企画製造 ありそうでなかったアイデア商品を展開

ジェコル

ジェコル（国立市、加藤雅之社長、042・505・5024）は2008年から自社製品の企画製造販売を行うブランドメーカー事

業と、クライアントのデザインコンサルティンゲや製品のデザイン、広告や販促物のデザイン制作を行うデザイン受託事業を展開し、業績

を伸ばしている。なかでも文具メーカーの製品デザイナーの経験を持つ加藤社長の発案による、読書関連グッズと文具のアイデア商品が好評だ。10年に自社初製品として手掛けたフリーサイズのブックカバー「アマネカ」。文庫、新書、四六判など本のサイ

ズを問わず使用できる新発想のブックカバーで、大手雑貨店や百貨店に流通し大きな反響を生んだ。また14年には風呂場でページをめくって読書ができる完全防水ブックケース「ユウフミ」を発売。今までにないアイデア商品として注目を集め、自社の読書グッズは全国約100店舗以上、大手通販サイト各社で取り扱われている。その他、組み立て式のマスク補助グッズ「マスクペーサー」やワンタッチで装着可能なドアノブ用抗菌シートなど、時代のニーズに



代表的なアイデア商品と立川市内のアセンブリセンター

を伸ばしている。なかでも文具メーカーの製品デザイナーの経験を持つ加藤社長の発案による、読書関連グッズと文具のアイデア商品が好評だ。10年に自社初製品として手掛けたフリーサイズのブックカバー「アマネカ」。文庫、新書、四六判など本のサイ

合わせたアイデアグッズを次々とヒットさせている。「メーカーとして大切なのは開発力だと思っています。絶えず新しいアイデアを創造し、製品として発売することを心掛けています」と加藤社長は話す。21年3月には国立市の本社とは別に組立・出荷拠点となるアセンブリセンターを立川市に開設した。業務を効率化し、今後も独自の視点による新商品の開発を進めていく。



大ヒット商品のフリーサイズブックカバー「アマネカ」を手に加藤社長